

問題 1 (計 34 点)

| | |
|-----------------|---|
| 設問(1) 計 4 点 | [答] $V = \sqrt{\frac{GM}{kR}}$, $T = 2\pi\sqrt{\frac{k^3 R^3}{GM}}$: 各 2 点 |
| 設問(2) 3 点 | [答] $\frac{1}{2}mv_1^2 - \frac{GMm}{R}$: 3 点 |
| 設問(3) 3 点 | [答] $v_2 = \frac{v_1}{k}$: 3 点 |
| 設問(4) 計 3 点 | [答] $v_1 = \sqrt{\frac{2k}{1+k} \frac{GM}{R}}$: 1 点 [計算] 最大 2 点。 ● 力学的エネルギー保存則を用いている : 1 点 ● 設問(3)で得た式, またはケプラーの第二法則 (面積速度一定の法則, 角運動量保存則) を用いている : 1 点 |
| 設問(5) 3 点 | [答] $\alpha = \pi \left(\frac{1+k}{2k} \right)^{\frac{3}{2}}$: 3 点 |
| 設問(6) 計 3 点 | [答] $v_1 = 9.7 \times 10^3 \text{ m/s}$: 1 点 [計算] 最大 2 点。以下を合計すると 2 点を超えるが, 上限を 2 点として加点する。 ● 設問(4)の結果の式に値を代入して計算しようとしている : 1 点 ● $GM = gR^2$ (g は地表における重力加速度) がわかっている : 1 点 ● $\sqrt{\frac{2GM}{R}} = \sqrt{2gR} = 11.2 \text{ km/s}$ 程度であることがわかっている : 1 点 |
| 設問(7) 2 点 | [答] (オ) : 2 点 |
| 設問(8) 3 点 | [答] $\Delta m = \frac{V - v_2}{V - v_2 + w} m$, 向き : 後ろ向き : 完答 3 点 |
| 設問(9) 計 10 点 | [答] (あ) $\frac{GMm}{2kR} \cdot \frac{d}{kR + d}$: 2 点 (い) $\frac{GM}{2k^2 R^2}$: 2 点 (う) $\left(1 + \frac{d}{kR} \right)^{\frac{3}{2}}$: 2 点 (え) $\frac{3}{2kR}$: 2 点 (お) $\frac{V}{6\pi}$: 2 点 |

問題 II (計 33 点)

| | |
|----------------|--|
| 設問(1) 計 4 点 | [答] 図 1 : $\frac{E}{R}$, 図 2 : 0 : 各 2 点 |
| 設問(2) 計 4 点 | [答] 図 1 : 0, 図 2 : $\frac{E}{R}$: 各 2 点 |
| 設問(3) 計 2 点 | [答] 図 1 : (ア), 図 2 : (ウ) : 各 1 点 |
| 設問(4) 計 2 点 | [答] コンデンサー : (ウ), コイル : (ア) : 各 1 点 |
| 設問(5) 計 4 点 | [答] 抵抗 : $RI_3^{\max} \sin \omega t$, コンデンサー : $-\frac{I_3^{\max}}{\omega C} \cos \omega t$: 各 2 点 |
| 設問(6) 2 点 | [答] $Z_3 = \sqrt{R^2 + \frac{1}{\omega^2 C^2}}$: 2 点 |
| 設問(7) 計 3 点 | <p>[答] $Z_4 = \sqrt{R^2 + \omega^2 L^2}$: 1 点</p> <p>[計算] 最大 2 点。以下を合計すると 2 点を超えるが, 上限を 2 点として加点する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コイルのリアクタンスが ωL であることがわかっている : 1 点 ● コイルの電圧と電流の位相差が $\frac{\pi}{2}$ であることに着目している : 1 点 ● 回路方程式を微分方程式として解こうとしている : 1 点 ● コイルの電圧 (誘導起電力) が $L \frac{d(\text{電流})}{dt}$ で表されることを用いようとしている : 1 点 ● 電源電圧の振幅を三角関数の合成公式などで求めようとしている : 1 点 |
| 設問(8) 計 4 点 | [答] コンデンサー : (サ), コイル : (ケ) : 各 2 点 |

| | |
|------------------------|---|
| <p>設問(9) 計 4 点</p> | <p>[答] $V_0 = \sqrt{R^2 + \left(\omega L - \frac{1}{\omega C}\right)^2} \cdot I_5^{\max}$: 1 点</p> <p>[計算] 最大 3 点。以下を合計すると 3 点を超えるが、上限を 3 点として加点する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コンデンサーのリアクタンスが $\frac{1}{\omega C}$ であることがわかっている : 1 点 ● コイルのリアクタンスが ωL であることがわかっている : 1 点 ● コンデンサーの電圧と電流の位相差が $\frac{\pi}{2}$ であることに着目している : 1 点 ● コイルの電圧と電流の位相差が $\frac{\pi}{2}$ であることに着目している : 1 点 ● 回路方程式を微分方程式として解こうとしている : 1 点 ● コイルの電圧（誘導起電力）が $L \frac{d(\text{電流})}{dt}$ で表されることを用いようとしている : 1 点 ● コンデンサーの電圧が $\frac{1}{C} \int (\text{電流}) dt$ で表されることを用いようとしている : 1 点 ● 電源電圧の振幅を三角関数の合成公式などで求めようとしている : 1 点 |
| <p>設問(10) 2 点</p> | <p>[答] (ス) : 2 点</p> |
| <p>設問(11) 2 点</p> | <p>[答] (ソ) : 2 点</p> |

問題Ⅲ (計 33 点)

| | |
|----------------|---|
| 設問(1) 3 点 | [答] $V = \frac{\lambda}{T} : 3 \text{ 点}$ |
| 設問(2) 計 4 点 | [答] (あ) (イ) : 2 点 (い) (カ) : 2 点 |
| 設問(3) 計 6 点 | [答] (う) $\sqrt{(x+a)^2 + y^2} - \sqrt{(x-a)^2 + y^2} : 2 \text{ 点}$ (え) $\frac{2ax}{\sqrt{x^2 + y^2}} : 2 \text{ 点}$ (お) $\sqrt{\frac{4a^2 - m^2\lambda^2}{m^2\lambda^2}} : 2 \text{ 点}$ |
| 設問(4) 計 4 点 | [答] (か) $\frac{m^2\lambda^2}{4a^2 - m^2\lambda^2} : 2 \text{ 点}$ (き) $\frac{m^2\lambda^2}{4} : 2 \text{ 点}$ |
| 設問(5) 計 4 点 | [答] ① (工) : 2 点 ② (カ) : 2 点 |
| 設問(6) 2 点 | [答] $\overline{PH} = x\cos\alpha + y\sin\alpha : 2 \text{ 点}$ ※ $\overline{PH} = x\cos\alpha + y\sin\alpha $ も可。 |
| 設問(7) 計 6 点 | [答] $\omega = \frac{2\pi}{T}, k_x = \frac{2\pi}{\lambda}\cos\alpha, k_y = \frac{2\pi}{\lambda}\sin\alpha : \text{各 } 2 \text{ 点}$ |
| 設問(8) 2 点 | [答] $\frac{\lambda}{T\cos\alpha} : 2 \text{ 点}$ |
| 設問(9) 2 点 | [答] $\Delta T = \frac{V}{v}T : 2 \text{ 点}$ |